

朝鮮名は張基元

張勝植

明治天皇は日本で影武者を立て自らは日韓併合時の朝鮮半島に渡っていた?!
その息子張仁錫が韓国独立の知られざる中心人物?!直系子孫に伝えられた超高度重要機密

朝鮮半島から

「万人幸福の世界作り」

をを目指した明治天皇



ヒカルランド

第1章 「基元」さんのひ孫・張勝植が「世界天皇」となる!?

- 17 「富國産業」こそが明治維新のときの資金の管理会社
- 23 明治天皇の本当の名前は「基元」です
- 35 影武者は徳川家の血統の人
- 39 横浜正金銀行の裏打ちの金は高句麗きんからのもの
- 44 高句麗の金きんはどのようにしてつくられたものなのか
- 49 これまでの教旨は、2018年で終わり、これからは勝植氏しんせきのつくる教旨で世界を動かしていく
- 57 倫理研究所の「天地人三位一体」はアークの中にある神様との契約書の象徴!?
- 70 世界史の流れの中の勝植氏
- 84 2018年は勝植元年、これから新しい「教旨」が始まる!

96 張勝植は一度死んでいる!? 出生の秘密

100 勝植さんと鶴見さんの出会い

第2章 これから起こる「世界幕府」への「真の大政奉還」

112 世界の金融は高句麗からの「教旨」によって動いている

122 これから一軍、一國、一金の平和の時代をつくる

125 ビットコインは世界のバランスシートをつくるための実験

133 「ワッシヨイ、ワッシヨイ」は「神様が来た、神様が帰る」のこと

138 「世界一軍」をつくる金は「親和銀行」に眠っている!?

144 張勝植の名をかたった詐欺師が現れ出した!?

148 「教旨」は世界を動かしてきた

153 金正日総書記に招待される

第3章 張勝植、精神科病院に入れられる

160 東京武蔵野病院に措置入院の経緯

173 日本語の秘密

182 「働」という字

186 エデンの本当の場所とその意味

194 タイミングが大事

202 世界に隠されてきた本当の秘密をなぜ今このタイミングで明かすのか

第4章 過去から「未来の歴史」までが「教旨」に書かれている

210 日本語で夢を見る

219 未来の歴史1

232 竹島のメタンハイドレートを採掘したら人類そのものが危ない！

- 235 平家は百済、源氏は秦氏、その大本は高句麗から……
- 241 三種の神器は「象徴」にすぎない
- 243 アヌナキの秘密を知ることが生死にかかわる!?
- 248 神様が働く
- 255 未来の歴史2
- 260 山王祭
- 264 祭りは日本の一番いいところ
- 267 精神科病院に入れられて成長した
- 275 日本政府は桐の紋章を使う
- 277 水素の技術で勝植さんとコラボ
- 281 NB菌の開発者・永田英基さん
- 284 革新的技術を世界へ持っていく
- 287 新たな「教旨」に「青信号」が灯った

張基元く張勝植4代の戸籍

※註…本書中の歴史的事実・史料・事件、歴史認識、歴史上の人物と系譜・相関、言語・民族分類、地理・地名、思想・宗教・法理・学理等は、著者・張勝植の「教旨(本文参照)」によるもので、一般的学説・論理・認識他と異なるか又は諸説存在する場合があります。御了承願います。

張家（南朝天皇の血脈）——家系図——

初代・名前は極秘（生没年不明）

2代目・同（生没年不明）

3代目・正烈（生没年不明）

4代目・曾祖父 基元（明治天皇・生年不明―1971年）

5代目・祖父 仁錫（1918―1948年）（日本名・木川國三）

6代目・父 永天（1941―1983年）（日本名・木川昭一郎）

永天の弟・張永樂、木川清波（3歳で死亡）

7代目・張勝植（本書著者・1966年― 当年52歳）

第1章

「基元」さんのひ孫・張勝植が
「世界天皇」となる!?

張勝植インタビュー・参加者プロフィール

張勝植（ちょうしょうしよく）

1966年、韓国・全羅南道順天生まれ。桂園芸術大学映像デザイン学科卒業。株式会社ロイヤルグリーン代表取締役。本書・著者。

鶴見和夫（つるみかずお）

1957年、静岡県浜松市生まれ。上智大学文学部哲学科卒業。一般財団法人日本ASEANビップレディス財団専務理事。株式会社ロイヤルグリーン専務取締役。

若山利文（わかやまとしぶみ）

1939年、新潟県柏崎市生まれ。東京外国語大学フランス語科卒業。水素研究歴20年。一般社団法人水素健康推進協会会長。株式会社サンテック代表取締役。徳島大学産業院招聘教授。

「富國産業」こそが明治維新のときの資金の管理会社

鶴見 まず、巻頭2〜3ページの写真(2)を見ていただきたい。これが韓国建国の日の祝賀のときに撮った写真です。真ん中にいるのが、張勝植ちやうしょうしょくさんのおじいさん・張仁錫ちやうじんしゃくさん(日本名・木川國三くにみつ)です①。李承晩りしやうばん(大韓民国、初代大統領)がこちら②。3番がアメリカの將軍、米陸軍軍政庁のハージ(中將)③。勝植さんのおじいさんは、李承晩の実質的な資金援助者であり、韓国民主党(韓民党)の副総裁でした(総裁は金性洙キムソンズ)。

この旗を持った写真(1)(1ページ)の人がおじいさん・仁錫さんが持っている旗には「富國産業」と書いてあります。これが明治維新のときからの資金の管理会社です。

旗に「古庄團ふるしょうだん」と書いてあります。これは重要なキーワードになります。これが、おじいさんがずっと守ってきた組織です。別名で「極東会」ともいいます。

勝植 それが、本来の版図ほんとの高句麗こうくわを意味しています。

鶴見 「古庄ふるしやう」というのは高句麗のことをいうんです。高句麗のもともとの領域を、最終的にはひとつにまとめて、資産を全部継承し、本来の相続者に戻す。その活動をするための古庄ふるしやう團だんです。

勝植さんご自身の名前、「勝植」の植、これは田植えのやり方、瑞穂みずほの国の稲穂を意味します。稲の苗で田植えをして、1万2000年前の、縄文時代からの生産をするという本来の人間の活動を表しています。

勝植 アメンホテプ（「聖なるラーの魂」の意）からの戦争が、終わりということも意味します。

鶴見 アメンホテプからの戦争というのは、「上かみエジプト（上ナイル）」と「下しもエジプト（下ナイル）」の間での戦いに始まった戦争のことです。これが、地球上で起こっている長い間の対立の構造の出発点といえます。下ナイルのほうが基本的に「戦い、侵略、植民」という好戦的な考え方でずっとやってきた攻撃の勢力「ENKI・エンキ」（シユメールの神。詳しくは後述）であるのに対して、上ナイルは、それらを治めて「平和、安全、自然」な世界を築こうとする防衛の勢力「ENRII・エンリル」（同様）とが果てしない戦いを繰り返してきました。「平和な世界の構築」が、彼ら、古庄團の使命。高句麗を復活させることです。

勝植 それが、富國産業の本当の目的です。

天武天皇は、高句麗がなくなったときの最後の王様の息子です。新羅しらぎから日本への亡命者として、多くの人が入ってきて、天武天皇が人々と共に着いたところが愛知県の名古屋だったんです。

—— 天武天皇は高句麗から来たということですか。

鶴見 天武天皇は、高句麗から名古屋にやってきました。また、神武天皇が秦国しんごくから最初に来たところは、九州の長崎ですが、長崎のハンブルでの読み方は、「チャンキ」で、張家チャンキと同じなんです。神武天皇の一家は、長崎の地に降り立った。実際には、天皇は名字がないんですね。だから、とりあえず「チャンキ」と言っている。もうひとつ、意味があるのは、韓国語の「張田チヨツダ」は、「一番バカ」という意味なんです。何で一番バカなのかというと、張田は、「張家の田んぼ」という意味ですが、張家は「これは張家だけの田んぼじゃありませんよ。みんなの田んぼですよ」と言った。みんな平等に実りを分け合う田んぼですよ、と言ったら、「バカじゃないか」と言われた、そのことに由来するんです。

勝植 これが「天あめの下したしろしめすすめらぎ」の意味なんですよ。

鶴見 周りの人たちは、「張家は、自分の田んぼをみんなの田んぼと、おかしなこと

を言っている。一番バカだ」と言ったわけです。韓国語で張田という言葉は、そういう意味になってしまおう。

—— 本来は、私有財産を一切放棄する。みんな神様からの借りものですよという考え方を伝えている。それを愚かだとされたわけですね。

鶴見 本来は、田んぼはみんなの土地で、神様の土地なんです。

勝植 古くは、みんな、神様の子供でした。万人の幸福、生活の安定、それを意味するのが、「田ニミズホ」なんです。神様が人々のトップに君臨するのではない。中の下の存在で、その証あかしに神様自身が田植えをする。今上天皇は田植え、稲刈りをしますね。万人の生活を守り、命を守るのが、「山王」さんのおう Ⅱ 「神様」という位置付けです。

鶴見 この間（2018年6月）、東京、永田町で山王祭がありました。日枝神社ひえの祭りで、江戸三大祭のひとつです。ヒエ神社は比叡山ひえいのヒエから来ていて、比叡山が一番の存在です。比叡山の近くには三井寺みいでら（園城寺おんじょうじ・滋賀県大津市）がある。これは、桓武天皇ゆかりの寺です。ここにはミイラがあって、ミイラの技術は、エジプトから伝わったとされています。ミイラそのものは赤山せきざん大明神です。

勝植 ミイラ寺が、三井寺なんですよ。

鶴見 ミイラの寺だから三井寺。

勝植 私は、日本の短歌を小さいころから学ばされました。日本語が全く話せないときから、なぜか理由は教えられずに覚えさせられました。

鶴見 日本の短歌は、全部、神様の秘密コードなんです。世界で短歌をうたうのは日本人だけ。

勝植 そして、日本人だけが神輿みこしを守ります。神様の前で行われている祭りは、全て意味があります。盆踊りも深い意味があります。だからこそ神様は、日本の人々だけを信頼しているのです。日本人が神様のコードを全て守り続けてきたので、失われていた日本が持つべき、全ての権利、相続するべき権利が本来の相続者に戻るのです。その意思表示としても、私自身が、山王祭で御輿を担ぎ、「ワッショイ、ワッショイ」としたということに意味があるんです。

鶴見 山王祭で、勝植さんと一緒に神輿を担いで、一緒に盆踊りを見たときに、彼が感じたことは、世界の中で日本だけが神社を大切に受け継ぎ、お祭りを受け継ぎ、お神輿を担いでいる。こういうものを、日本人自身も、何のためにやっているか、実のところその理由はわからないし、何でこういう伝統の行事、儀式があるのかも、定かではないんだけど、それでもずっと今日まで継承してきたわけです。

勝植 白い旗の真ん中に、赤い太陽がある旭日旗、これにも深い意味があります。こ

の意味は本当に重要です。世界の中で日本にだけ神社、神輿、盆踊りが残されていることも関連します。旭日旗の本当の意味は、「運」をつかみ人々を守るためには、本当の「軍」が必要だということです。守るための軍です。これは「運」なんです。「運」という漢字をよく見ると、「軍の働き」という二つの文字の組み合わせです。

「軍の働き」が「運」という意味です。

鶴見 そして、「運イコール間[※]」でもありません。タイミングということ。そして、「人間、空間、時間」の3要素が運です。「人間」と「空間」と「時間」には、「人、空、時」に「間」が加わっています。「人、空、時」の三つに「間[※]」を合わせることが運で、そのために必要なのが「軍」ということです。この場合の軍は二つ意味があつて、エンリルの軍は、「防衛のための兵の集団と防衛のための戦争の備え」なんです。

勝植 万人の田植えの稲と水を守るのが「防衛」の「軍」。「平和を守る」＝「防衛の軍」が「エンリルの軍」です。本当の天皇の仕事は田植えと「防衛」する「軍の働き」でした。天皇は、言わば一番下で、一番上ではないんです。

鶴見 一番下だから「陛下」と言います。

勝植 そして、天皇は、所有欲を持たない存在です。みんなの田んぼを守るのが天皇の「軍の働き」ですから。

鶴見 所有欲を持たず、張田^{チヨウテン}という考え方を持っている人でなければ、本来の天皇ではないわけです。この考え方に基づいて、「富國産業」が明治維新に携わったことと、「古庄」という「地上の楽園」、「縄文時代」、「高句麗」の復活が、今後の日本と世界の平和と安定、人々みんなの幸福に大きく関わってくるんです。

明治天皇の本当の名前は「基元」です

勝植 1910年から108年間の天皇家の苦難の歴史があります。その前にも長い歴史がありますが。私のおじいさんの仁錫^{にしき}の父、明治天皇の本当の名前は、張基元^{きげん}です。これを実証するもの、背景となる歴史的事実はたくさんあります。

さかのぼれば、16〜17世紀のことになります。イギリスのエリザベス1世は、現在のドイツ北部のザクセンから来た人々の末裔です。イギリスにわたってアングロ・サクソン人と呼ばれるようになったのがザクセンです。このザクセンが、ヨーロッパ初め、世界に戦争と侵略をもたらす元凶なんです。ヨーロッパの百年戦争（1337―1453年）に勝ったザクセンが、イギリス王およびフランス王の称号を主張し、エ

リザベス1世は、その王位継承者のひとりです。

鶴見 イギリス王家は「教旨」(神様の教え。49ページに詳述)の内容を知らない。この「教旨」が、世界の歴史が動くときに最も重要なんです。それを知らないのは、本当の王家ではない。だからこそ、宝石で飾られた王冠や豪華な衣裳を身に付けて、人々に見せつける。一方で、ロスチャイルド家の継承者は、ある程度「教旨」を知っているからこそ、イギリス王家は彼らユダヤ金融資本に利用されて、おカネによって支配されているのです。

勝植 この「教旨」によって、ひいおじいさんの基元は、影武者(Comprador)を代わりの明治天皇として立てて、自分は、息子・仁錫と一緒に張家の戸籍に変えて朝鮮に入りました。それが、1910年の韓国併合の少し前。朝鮮半島に新しい国づくりをするためです。張家の戸籍を使ったのは、もともと、天皇家、皇室には名字がないからです。目的達成のために張家に入りました。そして、長い時間をかけて朝鮮で改革を行い、その結果大韓民国が終戦後の1948年に樹立されました。同じタイミングで、イスラエルもつくっています。前年の47年には、アルバート・コアディ・ウェデマイヤー(Albert Cady Wedemeyer)が、朝鮮半島に新しい国を建国するための会議のために、基元と仁錫の家(全羅南道順天市)にやってきて、1週間滞在しまし

た。基元の血脈、南朝の本当の天皇による「世界幕府」の教旨の重要な一環がアメリカでしたから。戦後のアメリカの世界安全保障体制づくりにも関与していたんです。

鶴見 勝植さんの先祖は、神武天皇以来、教旨によって、日本だけでなく世界の「幕府」づくりに努めてきたんです。アメリカ独立もそのひとつです。ボストン茶会事件にも関与しています。さらに歴史をさかのぼると、勝植さんの直接の先祖の初代、明治天皇・基元さんのひいおじいさんは、教旨によって、ヨーロッパにわたりました。

神武天皇の末裔、後醍醐天皇（南朝）の直系の血脈をひく張家の初代は、2代目とともに、長い間、雌伏しふくしていた「山家さんけ」（29、68ページで詳述）を出て、オランダの東インド会社の船でヨーロッパに航海し、最初は、イタリアに上陸しました。目的は、教旨によるヨーロッパでの歴史的転換の支援をすることです。かつてのハプスブルク帝国（オーストリア大公国、ハンガリー王国、ボヘミア王国などの大帝國）が築いたような、美しいヨーロッパを再建しようという動きに共鳴したのです。

—— その方の名前は、なんというんですか。

勝植 これは秘密なんです。明かすことができる日、「真の大政奉還」の日が近々来ると思います。世界の「真の大政奉還」、つまり、みんなのための田んぼ、世界の人々が平和で平等な生活ができ、そして、地上の樂園が構築される、という見通しが、

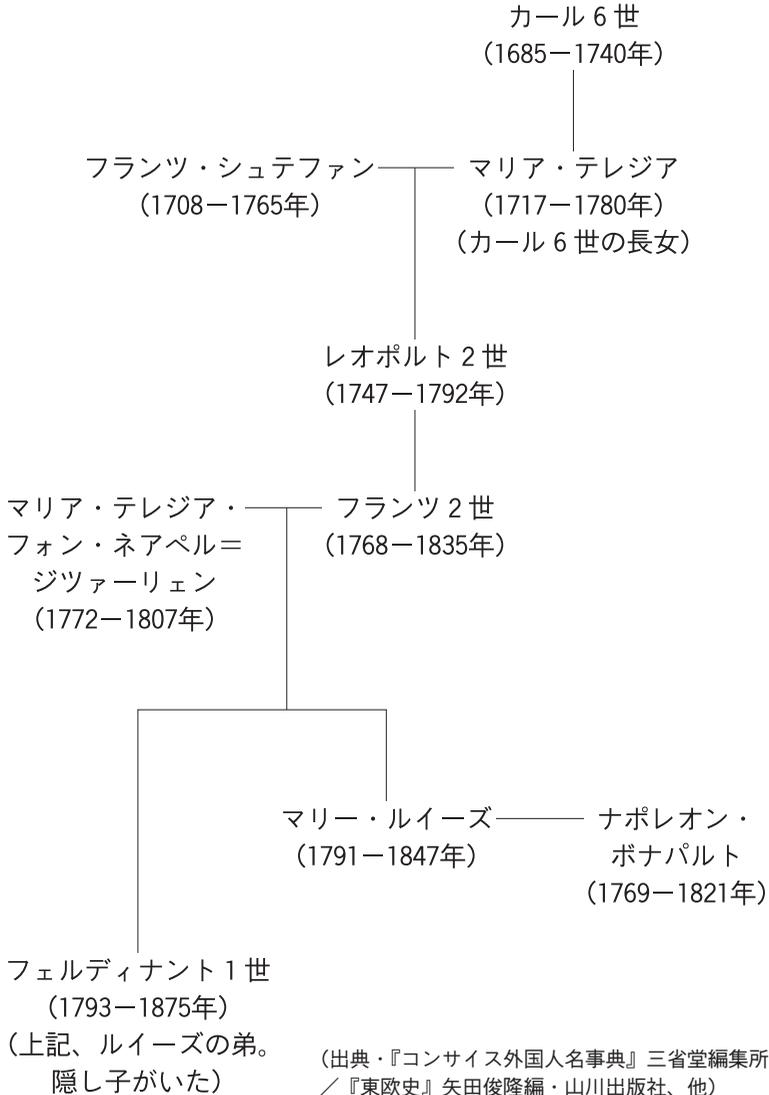
私の「教旨」によってつけば、公開できると思います。

ヨーロッパにわたった初代と2代目は、「世界幕府をつくる」という教旨から、ハプスブルク家の帝国の平和による支配の手助けをしました。神聖ローマ皇帝カール6世（1685－1740年）のひ孫・フランツ2世の息子・オーストリア皇帝のフェルディナント1世から支援を申し込まれ、フェルディナント1世の隠し子である娘を保護したのです。初代と2代目は、こうしてこのときのヨーロッパでの教旨を成し遂げた。その後、明治政府が長州出身者の主導でドイツの憲法など法制を参考としたのは、このときの結び付きがあったためといえます。

初代は、ヨーロッパに骨を埋めたと伝えられます。2代目は自らの教旨に従って、3代目の正烈とともに、アメリカにわたりました。このときフェルディナント1世の隠し子とその母親一家を保護し、一緒に渡米したのです。その目的は、アメリカの独立と、世界幕府の構築の端緒として、アメリカに「地上の楽園」を建設することでした。

鶴見 アメリカ独立での2代目の仕事としては、有名なボストン茶会事件がそのひとつとしてあります。2代目がわたった当時のアメリカは、イギリスの植民地だったので、米市民の3分の1はイギリス政府寄り、3分の1はイギリスから独立したい、残

オーストリア＝ハンガリー帝国の系図



り3分の1は、中立という、まさに国内世論が拮抗した状態だったんです。そのときに、ポストン茶会事件（1773年）が起こりました。イギリス政府が植民地アメリカでのお茶などの販売に新しい法律をつくって重い税金をかけ、財政的に行き詰まった東インド会社がお茶の在庫を安く売ろうとした。そのときに、アメリカ独立を目指していた人たちが、ポストン港で東インド会社の船を襲撃、そこに積まれたお茶を海に投げ捨てたのです。その運動の中心となったのが、2代目だったのです。こうした世界の歴史的転換を視野に入れた行動が、教旨による張家の働きなんですね。

勝植 張家の教旨は、初代、2代目、3代目、その後も、それぞれの教旨を持っています。その中で、ひとつ一貫しているのが、「真の大政奉還」を実現するという目的です。江戸幕府から明治政府への大政奉還は、そのごく一部。「世界幕府」の構築が最終的段階なんです。南朝の血脈を継ぐ、本当の天皇が築く「世界幕府」の有力な一部である「左の幕府」が現在のアメリカです。そして、「右の幕府」が今のロシアなんです。その左の幕府と右の幕府の代表が、18年7月に、ヘルシンキでの首脳会談で話したことは、世界平和につながるもので、教旨に基づいています。つまり、トランプ米大統領も、プーチン露大統領も、教旨を知っているということですよ。

2代目が保護してアメリカに亡命したフェルディナント1世の隠し子の娘が3代目

の正烈せいれつと結婚し、生まれた息子が基元、つまり、長州・田布施のおおむちとらのすけ大室寅之祐であり、
本当の明治天皇です。だから、大室寅之祐は、金髪気味なんです。明治天皇は、記録
写真が少ないのですが、写真がなかったのではなく、ほとんど表に出せなかったん
ですよ。

鶴見 本当の姿を世の中に出すわけにはいかなかった。これが南朝正統の血脈を守る
本当の天皇です。

勝植 張家の初代以前は、南北朝の争いを逃れた、「山家さんけ」です。

鶴見 要するに、南北朝時代以降、正統の天皇である南朝は、北朝の天皇の陰に隠れ
て、山家として、秋田など東北地方で直系の血脈をずっと守ってきたんです。その正
統な南朝の天皇家に、カール6世のハプスブルク家の直系の血が入って、明治天皇が
生まれたのです。

—— 大室寅之祐が生まれたわけですね。

勝植 これくらい金髪ですよ（勝植さんが、自分のひげの一本を指し示す。ひげに
金髪が混じっている）。

鶴見 それだから、明治天皇は、ほとんど一切写真を撮らせなかったんです。
—— すごい話ですね。

勝植 これ私が知る秘密です。世界史の中では、アメリカの独立と同じくらい重要なのが、「真の大東亜戦争」を終わらせることです。

鶴見 6月25日、これは朝鮮戦争の始まった日なんですけれど、ことし、18年6月25日をもって、「真の大東亜戦争」が本当の意味で終わり始めたんです。

勝植 イギリスの覇権とキリスト教会、バチカンの正義が世界を植民地にしようとしていた時代の終わりに、昭和天皇が利用された太平洋戦争は、「真の大東亜戦争」ではないんです。アメリカなどから、けしかけられた戦争ですよ。

鶴見 それを日本による侵略戦争だった、と言う人がいるけれど、それは誤解です。本当の意味は、もっと大きな「真の大東亜戦争」のごく一部なんです。

勝植 昭和の「大東亜戦争」は、日本の野心だった。影武者の昭和天皇が、大陸進出というロマンと野心を少し抱いて、軍部に利用されて起こした戦争です。そして、「満州軍人」が生き残った。今の北朝鮮の軍隊の中枢が「満州軍人」の精神を受け継いでいます。かつての「関東軍」の一部です。とかく、「関東軍」というと、満州開拓民を置き去りにして撤退した、と評判が悪いのですが、あの部隊とは、全く違う精鋭の兵士たちの後継者です。この満州軍をコアとして、「真の大東亜戦争」のために戦う軍、防衛軍をつくるんです。まずは、これから始まる南北朝鮮の統一が目前の任

務ですよ。

鶴見 北朝鮮に満州軍が残って、最終的に、古庄團による本当の高句麗の復活が、実現に向かいます。いわゆる大東亜戦争において、日本は、アメリカに負けたわけではない。高句麗を復活させるために、ずっと力を温存していたのが北朝鮮です。金正恩キムジョンウン委員長は、一般の人から見るとヒトラーみたいな好戦的な独裁者だと思えるかも知れませんが、それは違う。北朝鮮が持っている本当の目的を守り、実現するために、金正日キムジョンイル総書記の三男坊として、スイスで英才教育を受けてきた。金正恩委員長は、トランプ大統領と首脳会談をシンガポールで行いました。そのときに結果として起こったことは、アメリカが北朝鮮に対してギブアップしたこと。アメリカが負けたんです。北朝鮮の軍の将軍に。

勝植 神様からの使命を授かった人々、軍人が、本当の将軍で、トランプ大統領が、首脳会談での儀式の中で北朝鮮の将軍に対して敬礼をした本当の意味がここにありません。

鶴見 アメリカは、戦争で日本に勝ったけれど、その背景には、高句麗の正統を受け継ぐ本当の戦いがあった。日本としても、いわゆる大東亜戦争は、そういう趣旨で満州国を擁護し、やってきたんだけど、日本の中にも、それを利用しようとした人た

ちもいた。靖國神社は、まさに本当の意味の「真の大東亜戦争」のため、高句麗（争いのない地上の天国としての縄文時代）を復活させるために戦って死んだ人たちを祀るところです。だから、日本人だけじゃなくて、韓国人も、台湾人も、モンゴル人も世界の誰もが拜むんです。中国政府だけが、自国内の反政府運動を抑制し、反日感情を焚きつけるために、お門違いの批判を繰り返しているのです。

18年6月25日に、勝植さんは、私と一緒に靖國神社本殿に昇殿参拝しました。そのときには、朝鮮戦争で亡くなった全ての人、約450万人の命を靖國神社に上げてくださいと書いたんです。名字なしの「勝植」の記名で参拝させていただき、そこで祝詞のりとをあげてもらった。これで本当の意味での大東亜戦争が終わったんです。

大東亜戦争は、基本的にザクセンを中心としたイギリスが、世界各地を植民地化するという壮大な歴史の動きの中の一環で、その一端として清国がイギリスに侵食された。清国も、もともと、高句麗なんですよ。

勝植 高句麗家です。モンゴルも高句麗家。ユーラシア大陸の大半、南はコーカサス（カフカス）山脈から北はウラル山脈、その一帯より東側は、全て高句麗の版図ほんとなんです。

鶴見 ジンギス・カンも高句麗家です。

勝植 高句麗そのものですよ。その象徴が八咫鳥やたがらすなんです。

鶴見 八咫鳥は、高句麗の王家のシンボルです。八咫鳥は、紀伊半島の熊野から大和の橿原かしはらまで、神武天皇を導いた神の使いでもある。

勝植 チャンキ（張家）は韓国語での意味が雉キジの雄のことです。さっき話したように、長崎の読みでもあります。

鶴見 鳥の家、チャンキ。

—— めくるめくようなお話ですね。

鶴見 仁錫さんは、韓国の建国に貢献して、韓国建国の父と言われているんだけど、李承晩によって暗殺されました。大韓民国の建国の年、1948年の10月22日に襲撃され、2日後の24日に葬式を執り行ったんです。

—— ひいおじいさんが基元さんですね。

鶴見 勝植さんが基元さんのひ孫ご本人、お父さんが永天えいてんさん、おじいさんが仁錫さん、ひいおじいさんの基元さんが明治天皇です。

—— みんな暗殺されたんですか。

鶴見 いいえ、仁錫さんだけが暗殺されました。1948年8月15日に、写真（2）（2、3ページ）にあるように、念願の韓国建国が成って、そのときにはその功績で

真ん中にいる李承晩の、まさに隣に位置していた。ですから功績が認められていたわけです。そんな功績があったにもかかわらず、その後、李承晩は裏切って、自分の党をつくった。李承晩は、自分の側近たちだけで党をつくったので、仁錫さんは自分の実家に戻った。そうこうしているうちに、李承晩の裏切りの事実を知っている仁錫さんがいると、李承晩としては都合が悪いということで、暗殺したんです。

永天さんは、1965年のシンガポール建国に貢献し、日韓平和条約に当事者としてサインして、その資金を全部出した。その日韓基本条約の円借款えんしゅっかんの利権に政治家がワーツと群がった。

それが、今の政治資金の闇の部分です。ヤクザ組織などにも流れた。山口組とか、在日朝鮮・韓国人組織、同和団体にも流れたんです。流れたというのは、結局、信託しているおカネだから、それを運用する権利を行使して銀行から貸し付ける。そういう形でおカネが流れたわけです。そのファンドの運営権がないにもかかわらず、あたかも権利を持っているかのように動かしてきて、おカネを生んできたんです。

—— そういう組織は、砂上の楼閣なんですね。

鶴見 そうですよ。だから、事実がバレないように、バレないようにということ、彼らはずっとそういうことをやってきて、今日に至っているんです。

影武者は徳川家の血統の人

勝植 本当の天皇が、日本に戻ってきたことを、明治の終わり以来、影武者を演じてきた徳川家は、知っているんですよ。

鶴見 今の天皇、今上天皇は、明治の影武者以来、徳川家の血を引く人です。影武者としての天皇なんです。

勝植 睦仁むつひとさん（明治天皇の諱、睦仁天皇とも）の最後の奥さんの血を引く人という意味ですね。

鶴見 1912（明治45）年に睦仁さんが亡くなった。これで、明治時代が終わり、大正時代が始まった。睦仁さんが結婚していた奥さんのお子さんは、もちろんその系統だけど、それは徳川家の血筋なんです。

勝植 大正天皇は、真面目な人でした。私のひいおじいさん、基元さんの教旨を重んじて、朝鮮半島、満州を重視しました。当時、日本で言われた狭い意味での「大東亜戦争」ではない、本来の「真の大東亜戦争」での「天皇の軍人」というのは、満州軍

人なんです。それは、「南朝の天皇の軍人」です。その目的は、「朝鮮半島の自立」で、戦後は、北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）建国に貢献しました。

鶴見 大正天皇は、当時の日本の「軍産複合体（軍部と軍事物資・兵器産業が戦争を仕組んで拡大し、無限の利益を追求するシステム）」の企業などにしてみれば、邪魔な存在だから、かえられました。そして、戦後、起こった朝鮮戦争も「真の大東亜戦争」の一部として起こされたんですよ。その前に、なぜ昭和天皇が、大陸に対して侵略行為と言われるようなことをやったかという点、結局、昭和天皇に軍部の工作員が近づいて、そのかしたんです。だから、ある意味では、みんなのファンドを泥棒した人たちに操られたわけです。昭和天皇自身が、すごく偉くなったような、ちょうど世界制覇を目指したイギリスの国王になったみたいな感じで、一時期、「侵略」という彼ら（ザクセン・エンキ）の思想に乗せられてしまった。それが、5・15事件や2・26事件のとき、反乱を起こした将校たちは、当時の東北の貧しい人たちのために、あるべき本当の軍の姿を目指したのに、昭和天皇は、その訴えを聞く耳がなかったわけですよ。全員、「謀反人」「逆賊」と切り捨ててしまった。それは、昭和天皇の大きな誤りです。でも、その後、連合国軍、アメリカに負けたことによって、ようやく平和の大切さに目覚めたんです。

戦後も、昭和天皇に対して、いろいろな畏がありました。その中のひとつに、熊本のロザリオの事件がある。『天皇のロザリオ』という本を鬼塚英昭という人が書いています。あれは、要するに、バチカンが、神道の代表者である天皇をキリスト教の信者にしようとしたできごとでした。キリスト教系の幼稚園の行幸に、昭和天皇が赴いたときに、その幼稚園にある教会に昭和天皇を招待して、その場で洗礼を受けさせようとしたんです。だけど、直前になってそれを中止させた。天皇がキリスト教信者になったら、バチカンの下に従属することになるわけです。とんでもない話です。

勝植 この出来事で、当時、韓国にいた、私のひいおじいさんとおじいさんが、日本に来て、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）のダグラス・マッカーサー元帥の前で、昭和天皇を叱ったそうです。

鶴見 ロザリオの事件の話を聞いて、韓国にいた勝植さんのひいおじいさんが「おまえは影武者であっても、天皇というのは神道の一番の祭祀のトップなんだ。なぜ、こんなキリスト教の信者にされてしまうようなミスを犯しそうになったのか」と、わざわざ、昭和天皇を叱りにきた。白い馬に乗って、白い服を着て。日の丸の白ですね。その出で立ちで、「おまえは、まがりなりにも日本をしょっているのだから……」という話を言って聞かせて、そのようすの写真も、動画映像もあるんです。

なぜ、睦仁さんが影武者になったかという点、睦仁さん自身、本当に体が弱かったことがありました。日本では、表向きは睦仁さんが明治天皇だとされている。大正天皇は、睦仁さんの子ではなく、昭憲皇太后が養子として育てた人です。

秘密を守らせるため。その女官は、すごい恩賞を与えられた。従二位から正一位まで上がった。そのかわり大正天皇と一切会わせてもらえなかった。明治天皇から大正天皇への血統については一生の秘密です。

徳川は北朝を立てながら、徳川幕府を守ったということがあるので、そういう意味でいくと、影武者としてやるべきことをよく心得ていた。だから、それをちゃんと代々伝えたんです。今、日本で、そういった旧家でもトップは徳川家です。靖國神社のトップも徳川家だし、華族会館（現・霞会館）のトップも徳川家および重臣の末裔です。どこでも、徳川家がそういった歴史的に重要なところのトップということを守っている。勝植さんは、徳川家には、ある意味、感謝しているそうです。

この間、山王祭のときにお会いした、四谷の紀尾井町の町会長も、24年間、町会長をやっているんですけど、この方は徳川慶喜公のひ孫です。神戸の大地主と徳川家の孫が結婚されて、生まれたのがその紀尾井町の町会長でした。